

# 事業箇所総合評価シート

【担当課:道路建設課】

事業名	防災・安全交付金事業(道路改良)	路線名等	主要地方道 下市宗松線		
箇所名	五條市西吉野町小古田				
事業の概要	目的	下市宗松線は、御所、大淀方面と下市、五條、十津川方面をつなぐ地域の重要な道路である。整備により、御所、大淀と吉野、十津川の連携強化、国道168号のリダンダンシー確保、南部地域から新南和公立病院への円滑な緊急搬送の確保を図る。			
	事業内容	延長 : L=0.6km 計画諸元: 2車線 幅員W=7.5m 事業内容: 現道拡幅			
	着手年度	平成26年度	完成予定年度	平成28年度	全体事業費

事業の必要性	【必要性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>①御所、大淀方面から吉野、十津川方面に至るアクセス道路の安全で円滑な通行を確保するため、整備が必要。</li> <li>②「なら安心みちネットプラン(H21.12)」において、国道168号の迂回路として設定されており、被災時の円滑な通行を図るため、整備が必要。(H15.9発生実績あり)</li> <li>③南和地区の拠点病院となる新南和公立病院(H28年度開院)へのアクセス道路であり、安全、円滑な緊急搬送の確保を図るため、整備が必要。</li> <li>④前後区間は、既に2車線整備されており、ミッシングリンクの解消が必要。</li> </ul>
	【緊急性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新南和公立病院のH28年度の開院に併せて、早急な整備が必要。</li> </ul>

定性的評価	上位計画等	・「なら安心みちネットプラン(H21.12)」
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①御所・大淀方面と下市・五條・十津川方面との連携強化</li> <li>②国道168号で地すべり等の災害が発生した場合の迂回路機能の確保</li> <li>③新南和公立病院への安全、円滑な救急搬送の確保</li> </ul>

コスト縮減への取組み	・道路側溝に既製品を活用 ▲8百万円
地元情勢等	・五條市長による早期整備の要望
他計画他事業との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第2次五條市公共交通総合連携計画」(H23.3)の「デマンド型乗合タクシー」運行路線</li> <li>・新南和公立病院の開院(H28年度予定)</li> </ul>

評価結果	左の理由
採択	御所・大淀方面と下市・五條・十津川方面との連携強化、国道168号被災時の迂回路機能確保及び新南和公立病院への安全、円滑な緊急搬送確保の観点から重要な事業であるため、採択とする。

【位置図】(図1)



【「なら安心みちネットプラン」における迂回路】(図4)



【平面図】(図2)



【五條市西吉野支所から新南和公立病院までの救急搬送ルート】(図5)



【標準横断面図】(図3)



【現況写真(すれ違い困難状況)】(図6)



【地域連携と新南和公立病院の位置付け】(図7)



「南和の医療は南和で守る」を基本理念とし、新設される救急病院と「南和公立病院」と地域医療センター(2箇所)、公立僻地診療所(9箇所)で役割分担を行い、医療提供体制の再構築を図るもの。  
(出典:新南和公立病院体制基本構想・基本計画(概要版))

【デマンド型乗合タクシー路線図】(図8)

